

人材の採用及び育成に関する計画

公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会

人事管理制度の構築にあたっては、「職員の意欲を高め、活かすこと」を基本に、透明で公正な制度運営を図り、組織の維持に努める。

(1) 人材の確保

① 採用・試験情報等の充実

少数精鋭による組織運営をさらに推進するには、採用の段階で、単なる知識や事務処理能力だけではなく、人間性や創造性に優れた人材を、いかに見出し、確保していくかが重要である。このため、ホームページにおける採用・試験情報等の情報発信を充実し、優秀な人材の確保に努める。

② 職員構成の是正

職員構成の是正については、中・長期的な視野で取り組む。

再任用職員の活用 高度なサービスの提供者として、また培われた知識や技術の伝承、若手職員の育成支援の視点から、再任用職員の活用を推進する。

(2) 人材の育成

職員一人ひとりの業績や発揮した能力を客観的に評価し、その結果を能力開発に結びつける公平で公正な処遇の実現が重要である。また、職員一人ひとりが自分の強み弱みを自覚し、それを踏まえ自分の能力を伸ばそうとする意欲を高める、すなわち「気づき、考え、行動する」こと、またそれを育成し、支援することを基本として運用する。

また、より公正性・透明性・納得性の高い制度を目指し、定期的・継続的に職員の意見等を聴取し、制度の改善を図っていく。

◇面談制度

フィードバックによる育成支援、コミュニケーションによる相互理解を図るため、評価者と被評価者との面談を実施する。

◇公平で公正な処遇への検討

職務への意欲の向上や動機付けを図るため、努力により得られた業績や発揮された能力を客観的に評価し、公平で公正な処遇への反映について検討する。

(3) 人を育てる職場づくりの推進

職員が自らの能力を活かして、心身ともに健康な状態で生き生きと職務を遂行できるよう、環境を整備する。

①職場風土の醸成

職員が業務の改善などに意欲的に取り組むには、その意欲や創意工夫を尊重する職場風土やアイデアや前向きな行動を評価する仕組みづくりが必要である。

◇各研修の推進

必要な基礎知識・技能を習得させるため、研修を充実する。

◇職員による柔軟な意見発信

職員の創意工夫、多彩な発想を引き出すため、事務・業務に対する改善意見や政策提案などができる機会を設けるとともに、その提案について実施・改善に向けた取組を実施する。

②職場内コミュニケーションの活性化

職場に活力を生み出すには、職場内における活発で良好なコミュニケーションが不可欠である。

◇組織目標の共有

組織の目標を掲げ、それを共有することにより、課題を自ら発見し、目標達成や課題解決につなげようとする意欲を高め、組織内の協調を促進する。

◇面談制度

意見交換、相談など対話の場をもち、育成支援・相互理解を促進する。

◇朝のミーティングや会議などの実施

コミュニケーションの活性化を図るため、定期的・継続的なミーティングや勉強会、会議、職場内での日常的な議論・話し合いを促進する。

③健康管理の増進

職員が意欲を高め、その持つ能力を発揮できるようにするためには、心身ともに健康で生き生きと働くことができる職場でなければならない。そのため、職員の不安やストレスを和らげるような環境づくりを促進する。

◇メンタルヘルスの理解とセルフケアの推進

◇健康診断の充実